

児童デイサービス ピース ～支援プログラム～

<事業所名> 児童デイサービス ピース
<運営会社> 株式会社ありす
<住所> 千葉県松戸市常盤平 4-16-EC-2
<TEL> 047-712-2098
<営業日・時間> 月曜日～土曜日 9時～18時



事業所理念

子どもたちの最善の利益を大切にし、一人ひとりの個性を尊重します。子どもたちや保護者、支援者の笑顔を大切にします。



支援方針

障害のある、なしに関わらず、遊びはすべての子供の発達において、とても大切なものです。遊びを中心に関わりながら運動や発達支援を踏まえた様々なプログラムを提供します。



営業時間と送迎

<営業時間> 9時00分～18時00分

<送迎実施の有無> 有



本人支援

<健康・生活>

- ・障害の特性に配慮し、健康な心と体を育み安全で楽しい生活を作り出します。



- ・毎日の健康管理と必要な対応を行います。小さなサインから心身の異変に気付けるよう、観察を行います。
- ・生活の中での課題を利用者様、ご家族様から伺い、個別支援として取り組みます。

<運動・感覚>

- ・日常生活に必要な運動、動作の向上を目指します。
- ・公園、散歩、室内活動等、遊びを通して、楽しみながら体の発達を促します。
- ・集団活動や製作活動にて、視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、様々な体験を提供し支援します。



<認知・行動>

- ・五感(視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚)を活用できる遊びなど、情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。
- ・数、形の大きさ、色の違い等の認知、習得の為の支援を行う。



<言語コミュニケーション>

- ・集団活動を通して、他者とのやり取りの場を提供し、職員が間に入り援助、支援します。
- ・絵カードやサインなどを使用して、言葉以外でのコミュニケーションの獲得を支援します。

<人間関係 社会性>

- ・集団活動の中で役割分担をしたり、ルールを守ることの大切さを知らせ、社会性や安定した人間関係の形成を支援します。
- ・他者との適正な距離感を把握が出来るように、適宜声掛けを行い、他者との良好な関係形成を支援します。



家族支援

連絡ノート、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談や、参観する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。



地域支援・地域連携

地域イベントへの参加や公共施設を利用し、地域資源を活用しています。



移行支援

学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。



職員の質の向上

社内研修、外部研修に参加し、職員のスキルアップに努めています。



主な行事等

季節の行事、社会体験(買い物、おでかけ、カラオケ、ボーリング等)を催しています。



児童デイサービス ピース

～支援プログラム～

<事業所名> 児童デイサービス ピース
 <運営会社> 株式会社ありす
 <住所> 千葉県松戸市常盤平 4-16-EC-2
 <TEL> 047-712-2098
 <営業日・時間> 月曜日～土曜日 9時～18時



事業所理念

子どもたちの最善の利益を大切にし、一人ひとりの個性を尊重します。子どもたちや保護者、支援者の笑顔を大切にします。



支援方針

障害のある、なしに関わらず、遊びはすべての子供の発達において、とても大切なものです。遊びを中心に関わりながら、運動や発達支援を踏まえた様々なプログラムを提供します。



営業時間と送迎

<営業時間> 9時00分～18時00分

<送迎実施の有無> 有



本人支援

<健康・生活>

- ・食事、排泄、着脱などの基本的な生活習慣をスマールステップで獲得できるよう、健康や安全に十分に注意しながら支援します。



<運動・感覚>

- ・体内リズムを整えるための歩行プログラムや行動トレーニングを行うことで、集中力や持続力を養い、発達段階に応じた、運動支援を行い、子どもの発達には個人差がある為無理せず、楽しみながら運動感覚を育てていきます。

<認知・行動>

- ・五感(視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚)を活用できる遊びなど、情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行う。
- ・数、形の大きさ、色の違い等の認知、習得の為の支援を行う。



<言語コミュニケーション>

- ・視覚的、身体的コミュニケーション、アイコンタクト、表情やジェスチャー等。歌やリズム遊びなどで楽しみながら、言語、非言語的コミュニケーション能力の発達を促します。



<人間関係 社会性>

- ・社会性の発達には、愛着形成、他者との関わり、感情のコントロール、自立心のサポートが重要です。あたたかく関わり、成長段階や性格によって適した支援をします。



家族支援

連絡ノート、送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じて面談や、参観する場を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。



地域支援・地域連携

地域イベントへの参加や公共施設を利用し、地域資源を活用しています。



移行支援

学校や関連の医療・福祉施設と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。



職員の質の向上

社内研修、外部研修に参加し、職員のスキルアップに努めています。

